

ボーリングで平野の地下を調べる

地質情報研究部門 平野地質研究グループ こまつばら じゅんこ 小松原 純子 (つくばセンター)

地質情報研究部門では陸域や海底の地質調査を行い、そのデータを整備して公共財産として社会に提供しています。平野地質研究グループでは主に堆積平野とその周辺の台地を対象に調査を行っています。堆積平野は川や海が近く、平たい地面が広がっているために人口や産業が集中していますが、その反面、地下水のくみ上げによる地盤沈下や、軟弱な地盤のため地震による被害が大きくなるというリスクも抱えています。小松原研究員は、これらのリスクを把握して被害軽減に役立てるために、主にボーリングデータやコア試料を使って平野地下の堆積物(地層)の分布や性質について調査しています。



ボーリング調査現場



小松原さんからひとこと

古い地層ならば川底や崖に露出したものを観察することができますが、平野を構成する新しい地層は足下に埋まっているので、データや試料を得るためには穴を掘ることになります。掘削調査以外にも、既存のボーリングデータや物理探査の結果も使って、どのような特徴の堆積物がいつ形成され、どのように広がっているのかを調べます。さまざまなデータを組み合わせてその土地の地史を解明していく過程はとてもおもしろいものです。最近では地下地質と地震による液状化の被害分布との関係を検証するための調査を行っています。

イベントの詳細と最新情報は、産総研のウェブサイト(イベント・講演会情報)に掲載しています
<http://www.aist.go.jp/>

EVENT Calendar

2012年6月

3月13日現在

期間	件名	開催地	問い合わせ先
4 April			
22日	サイエンス・スクエア つくば「科学技術週間特別イベント」	つくば	029-862-6214 ●
22日	地質標本館特別講演：地質探訪 中東の国オマーン	つくば	029-861-3750 ●
6 June			
1日	日本ゾルゲル学会セミナー【光テクノロジーに向けた新材料開発】	東京	052-736-7233 ●

●は、産総研内の事務局です。

表紙

上：印刷法により作製したフレキシブル熱電変換フィルム (p.17)

下：ナノニードルアレイのSEM写真 (p.20)

産 総 研
TODAY

2012 April Vol.12 No.4

(通巻135号)
平成24年4月1日発行編集・発行
問い合わせ

独立行政法人産業技術総合研究所

広報部広報制作室

〒305-8568 つくば市梅園1-1-1 中央第2

Tel: 029-862-6217 Fax: 029-862-6212 E-mail: prpub@m.aist.go.jp

ホームページ

<http://www.aist.go.jp/>

● 本誌掲載記事の無断転載を禁じます。● 所外からの寄稿や発言内容は、必ずしも当所の見解を表明しているわけではありません。